

3. 全学モジュール「情報社会とコンピューティング」の取り組み

情報メディア基盤センター

丹羽 量久, 上繁 義史, 野崎 剛一, 藤井 美知子

情報メディア基盤センターでは、教養教育カリキュラムの全学モジュール科目にテーマ「情報社会とコンピューティング」を提供している。このテーマには、2012 年度後期に開講する三つの全学モジュール I 科目、および 2013 年度に開講する六つの全学モジュール II 科目を配置している。

今年度後期開講の全学モジュール I 科目では、効果的な授業支援策の開発を目指して、モジュール科目準備経費で購入した電子書籍 Reader をテーマ選択者 100 名全員に貸与し、普通教室における携帯情報端末の利活用に取り組んできた。学生には、電子化した講義資料の閲覧、インターネット上の情報検索、e ラーニングシステムへの入力デバイスとして等、さまざまな目的をもって授業内外で自由に利用させた。約三ヶ月間利用した後、電子書籍 Reader の使い勝手・見やすさ、授業あるいは私的な利用の程度等について学生に尋ねた。

これらの利用内容や学生が感じたことについてとりまとめ、以下の報告[3]を行った。詳細は次ページに掲載してある。

[3] 丹羽量久, 上繁義史, 野崎剛一, 藤井美知子: “授業支援 ICT 機器としての電子書籍 Reader の利用”, 情報コミュニケーション学会第 10 回全国大会発表論文集, 2A-4, pp.71-74, 2013 年 2 月